

野党共闘で政治変える道つらぬく

比例近畿2議席確保

▼新たなたたかい
決意を固める6候補

教訓学び捲土重来



10月31日投開票された総選挙で、共産党は近畿ブロック（定数28）で2議席を確保しましたが、大接戦の3議席目、目標の4議席に及びませんでした。穀田恵二、宮本岳志両氏が当選。得票は73万6,156票（前回比93.6%）、得票率は7.8%（同83.9%）と後退しました。清水忠史氏は34位、小村潤氏は48位でした。

自民党は比例議席を9→8に、小選挙区で33→17と計17議席減、維新は比例議席を5→10、小選挙区で3→16、計18議席と3倍化しました。「共闘の大義・魅力を伝えきれなかったことが『日本維新の会』の伸長を招いた一因にもなりました」（常任幹部会声明）。

自力つけ、参院選へ今から準備を

比例6候補は開票後、近畿ブロック事務所に集まり、選挙戦の感想と決意をのべました。穀田氏は、野党共闘について「この6年間、野党共闘の前進のために押しずみ誠実にたたかい抜き、メディアも『自公の連立政権か野党共闘で政権交代か』と書くところまで持ち込んだ。この路線を貫く」と表明。そして「近畿ブロックは、4議席回復へ一貫してたたかってきた。近畿はたたかひの最先端にいる。だからこそ苦労も多い。自力をつけねばならない。来年の参院選に向けて今から準備する。今回のたたかひからきちんと学べば、必ず躍進できる、そういう土台を築いた選挙だった」とのべました。

21近畿ブロック事務所ニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中・部内資料】

No. 47(2021.11.1)

21総選挙 近畿ブロックの各党議席

	共産	維新	自民	公明	立民	国民	れいわ	希望	無所属
比例	2	10	8	3	3	1	1	0	0
前回比	0	+5	▲1	▲1	▲2	+1	+1	▲3	
小選挙区	0	16	17	6	4	2	0	0	2
前回比	0	+13	▲16	0	+1	+2	0	▲2	0
計	2	26	25	9	7	3	1	0	2
前回比	0	+18	▲17	▲1	+1	+3	+1	▲5	0

